



第11回 OPERA研究交流・知財セミナー

第10回 ISIT有機光エレクトロニクス研究特別室セミナー

第70回 未来化学創造センターセミナー



日時:2010年11月24日(水) 14:00~16:00

場所:九州大学伊都キャンパス 総合学習プラザAMS講義室1(207号室)

「特許庁審査官の立場からみた特許要件」

講師: 名古屋大学大学院 工学研究科 結晶材料工学専攻 助教
知的財産本部 知財アソシエイト
渚 真悟

0. 研究内容の紹介(半導体量子ドットやガラス蛍光体を用いた近赤外広帯域光源の開発)
1. 特許の要件 -特許の法律・審査の流れ、権利の広さ-
2. 審査官の観点について(新規性、進歩性、意見書による反論)

現在、名古屋大学で半導体量子ドットやガラス蛍光体を用いた近赤外広帯域光源の開発に従事されている渚先生は、約7年間、特許庁に勤務され、審査官として「半導体ナノ構造」や「特殊動作素子」など豊富な審査経験を有するとともに、同大学の知財財産部の知財アソシエイトとしてもご活躍されております。

今回は研究開発者のために特許出願に必要なスキル(中間処理の対応など)や留意点についてご講演いただき、効率的な特許取得のためのノウハウをご紹介します。

主催:九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター
:財団法人九州先端科学技術研究所 (ISIT)
共催:九州大学未来化学創造センター